



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 山一電機株式会社
 コード番号 6941 URL <http://www.yamaichi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

(氏名) 太田佳孝
 (氏名) 松田一弘
 配当支払開始予定日

TEL 03-3734-0115
 平成29年11月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 16,057 | 23.5 | 2,585 | 76.2 | 2,642 | 96.9 | 2,186 | 121.8 |
| 29年3月期第2四半期 | 12,999 | △9.6 | 1,467 | △23.6 | 1,341 | △31.4 | 985 | △38.7 |

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,677百万円 (984.9%) 29年3月期第2四半期 246百万円 (△81.5%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 99.85 | 97.43 |
| 29年3月期第2四半期 | 44.55 | 44.46 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 31,584 | 21,482 | 21,482 | 21,482 | 67.5 | 948.95 |
| 29年3月期 | 27,892 | 18,482 | 18,482 | 18,482 | 65.7 | 848.06 |

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 21,327百万円 29年3月期 18,337百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | — | 0.00 | — | 20.00 | 20.00 |
| 30年3月期 | — | 5.00 | — | — | — |
| 30年3月期(予想) | — | — | — | 15.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 28,500 | 7.6 | 3,450 | 27.1 | 3,450 | 34.7 | 2,650 | 26.8 | 119.46 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成29年7月1日に新株予約権の権利行使期間の初日が到来し、新株予約権の行使に伴い自己株式を処分しております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の処分の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|--------|--------------|
| 30年3月期2Q | 23,329,775 株 | 29年3月期 | 23,289,775 株 |
|----------|--------------|--------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-----------|--------|-------------|
| 30年3月期2Q | 854,388 株 | 29年3月期 | 1,666,438 株 |
|----------|-----------|--------|-------------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 30年3月期2Q | 21,893,677 株 | 29年3月期2Q | 22,128,694 株 |
|----------|--------------|----------|--------------|

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では雇用情勢や企業業績の改善が進み、個人消費の増加を背景に緩やかな拡大基調が続き、欧州では製造業の業績の回復や個人消費の増加により、緩やかな回復基調で推移いたしました。わが国経済においても、雇用や所得環境の改善などにより、緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの関連する電子部品業界においては、スマートフォンの高機能化やデータセンターの需要拡大に伴う情報量の増加で、情報通信関連機器向け半導体や各種電子部品の需要は好調に推移いたしました。またEVへの転換や安全走行に向けた自動車の機能が高度化するなど、車載関連機器向け半導体や各種電子部品の需要も好調な推移となりました。

このような状況の下、当社グループは3ヵ年中期経営計画（平成30年3月期～平成32年3月期）をスタートさせ、「お客様が満足いただける製品・サービスを提供できる会社」に成長することを引き続き目指し、「グローバルに連携し、未来につながる製品の創造」という観点から、「成長戦略」と「構造改革」を戦略の核に取り組み、経営基盤の強化と収益の拡大を図ってまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高16,057百万円（前年同期比23.5%増）、営業利益2,585百万円（前年同期比76.2%増）、経常利益2,642百万円（前年同期比96.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,186百万円（前年同期比121.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

スマートフォンやデータセンター向けにメモリー半導体の需要は活況を呈し、また自動車の機能の高度化に向けた半導体投資も堅調に推移し、検査用バーンインソケットおよびテストソケット製品の受注が好調に推移いたしました。

その結果、売上高8,145百万円（前年同期比29.4%増）、営業利益2,278百万円（前年同期比96.5%増）となりました。

[コネクタソリューション事業]

通信インフラ関連機器向け光トランシーバー用コネクタ製品は在庫調整の影響を受けましたが、自動車関連向けや産業機器向けコネクタ製品は比較的堅調に推移いたしました。

その結果、売上高7,029百万円（前年同期比14.5%増）、営業利益269百万円（前年同期比14.7%増）となりました。

[光関連事業]

スマートフォン向けや通信機器向けフィルタ製品が堅調に推移いたしました。また売上増と原価低減活動により損益面での改善が進みました。

その結果、売上高882百万円（前年同期比56.7%増）、営業利益61百万円（前年同期比96.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当四半期連結会計期間末における流動資産は18,331百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,927百万円増加いたしました。これは主に、売上高の増加並びにストック・オプションの行使により現金及び預金が2,102百万円増加したこと及び売上高の増加により受取手形及び売掛金が973百万円増加したことによるものであります。固定資産は13,250百万円となり、前連結会計年度末に比べ764百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の時価上昇等により投資有価証券が443百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は31,584百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,691百万円増加いたしました。

(負債)

当四半期連結会計期間末における流動負債は8,218百万円となり、前連結会計年度末に比べ684百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が420百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,883百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は10,101百万円となり、前連結会計年度末に比べ691百万円増加いたしました。

(純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産合計は21,482百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,000百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当432百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益2,186百万円を計上したこと、ストック・オプションの行使による自己株式の処分により自己株式が537百万円減少したこと及び保有株式の時価上昇等によりその他有価証券評価差額金が308百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は67.5%（前連結会計年度末は65.7%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益を計上したことなどから前連結会計年度末に比べ2,102百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末の資金は7,825百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,600百万円（前年同期比97.3%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,639百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は814百万円（前年同期比53.1%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出813百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は257百万円（前年同期は280百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額431百万円があったものの、ストック・オプションの行使による収入664百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年8月7日の「平成30年3月期第2四半期累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,729,669 | 7,831,906 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,802,338 | 5,775,448 |
| 商品及び製品 | 1,491,799 | 1,521,219 |
| 仕掛品 | 225,842 | 191,533 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,721,531 | 1,656,615 |
| 繰延税金資産 | 500,143 | 448,346 |
| その他 | 946,989 | 923,251 |
| 貸倒引当金 | △13,971 | △16,424 |
| 流動資産合計 | 15,404,342 | 18,331,898 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,985,420 | 2,929,530 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,656,901 | 1,784,620 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 1,443,848 | 1,540,173 |
| 土地 | 3,594,816 | 3,592,595 |
| リース資産(純額) | 46,448 | 37,814 |
| 建設仮勘定 | 243,485 | 352,569 |
| 有形固定資産合計 | 9,970,921 | 10,237,305 |
| 無形固定資産 | | |
| | 99,862 | 91,953 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,320,651 | 1,764,057 |
| 繰延税金資産 | 55,864 | 92,396 |
| 退職給付に係る資産 | 793,853 | 790,376 |
| その他 | 336,330 | 363,247 |
| 貸倒引当金 | △90,933 | △88,393 |
| 投資その他の資産合計 | 2,415,766 | 2,921,684 |
| 固定資産合計 | 12,486,550 | 13,250,943 |
| 繰延資産 | 2,078 | 1,648 |
| 資産合計 | 27,892,971 | 31,584,490 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,868,979 | 1,878,829 |
| 1年内償還予定の社債 | 35,000 | 35,000 |
| 短期借入金 | 3,567,784 | 3,681,444 |
| 未払法人税等 | 138,292 | 558,394 |
| 賞与引当金 | 412,440 | 462,341 |
| 役員賞与引当金 | 50,000 | 30,000 |
| 繰延税金負債 | 3,126 | — |
| その他 | 1,457,592 | 1,572,122 |
| 流動負債合計 | 7,533,216 | 8,218,130 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 57,500 | 40,000 |
| 長期借入金 | 737,018 | 805,826 |
| 役員退職慰労引当金 | 66,614 | 73,822 |
| 退職給付に係る負債 | 31,924 | 34,916 |
| 資産除去債務 | 19,604 | 19,829 |
| 繰延税金負債 | 593,195 | 635,079 |
| その他 | 371,198 | 274,082 |
| 固定負債合計 | 1,877,054 | 1,883,556 |
| 負債合計 | 9,410,271 | 10,101,686 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,047,063 | 10,084,103 |
| 資本剰余金 | 1,586,633 | 1,756,093 |
| 利益剰余金 | 8,138,171 | 9,891,729 |
| 自己株式 | △1,103,811 | △565,962 |
| 株主資本合計 | 18,668,057 | 21,165,964 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 440,116 | 748,644 |
| 為替換算調整勘定 | △633,019 | △451,463 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △137,297 | △135,214 |
| その他の包括利益累計額合計 | △330,201 | 161,966 |
| 新株予約権 | 10,210 | 20,524 |
| 非支配株主持分 | 134,633 | 134,348 |
| 純資産合計 | 18,482,699 | 21,482,803 |
| 負債純資産合計 | 27,892,971 | 31,584,490 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 12,999,315 | 16,057,459 |
| 売上原価 | 8,872,074 | 10,397,946 |
| 売上総利益 | 4,127,240 | 5,659,513 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,659,816 | 3,073,769 |
| 営業利益 | 1,467,424 | 2,585,743 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,994 | 3,536 |
| 受取配当金 | 12,384 | 13,785 |
| 為替差益 | — | 41,214 |
| 持分法による投資利益 | 2,100 | — |
| スクラップ売却益 | 22,660 | 17,657 |
| 助成金収入 | 557 | 1,158 |
| その他 | 10,922 | 23,100 |
| 営業外収益合計 | 51,620 | 100,454 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 19,015 | 16,839 |
| 為替差損 | 99,660 | — |
| 持分法による投資損失 | — | 6,421 |
| 貸倒引当金繰入額 | 39,410 | — |
| その他 | 19,128 | 20,646 |
| 営業外費用合計 | 177,214 | 43,907 |
| 経常利益 | 1,341,829 | 2,642,290 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,406 | 11,016 |
| 投資有価証券売却益 | — | 0 |
| 特別利益合計 | 1,406 | 11,016 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 57 | 1,242 |
| 特別退職金 | — | 12,393 |
| 特別損失合計 | 57 | 13,635 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,343,178 | 2,639,671 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 192,840 | 527,189 |
| 法人税等調整額 | 164,589 | △74,326 |
| 法人税等合計 | 357,429 | 452,862 |
| 四半期純利益 | 985,748 | 2,186,808 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 6 | 783 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 985,742 | 2,186,025 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 985,748 | 2,186,808 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △9,608 | 308,527 |
| 為替換算調整勘定 | △703,944 | 178,734 |
| 退職給付に係る調整額 | △1,064 | 2,083 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △24,303 | 1,753 |
| その他の包括利益合計 | △738,921 | 491,099 |
| 四半期包括利益 | 246,827 | 2,677,908 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 246,820 | 2,678,192 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 6 | △284 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,343,178 | 2,639,671 |
| 減価償却費 | 756,489 | 779,644 |
| 受取利息及び受取配当金 | △15,379 | △17,322 |
| 支払利息 | 19,015 | 16,839 |
| 為替差損益(△は益) | 229,274 | △81,174 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △435,036 | △808,311 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △120,779 | 182,900 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 122,449 | △76,503 |
| その他 | △311,966 | 92,370 |
| 小計 | 1,587,244 | 2,728,115 |
| 利息及び配当金の受取額 | 15,385 | 17,332 |
| 利息の支払額 | △18,899 | △16,899 |
| 法人税等の支払額 | △266,005 | △128,044 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,317,725 | 2,600,502 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △577,473 | △813,740 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,416 | 12,467 |
| その他 | 44,121 | △12,944 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △531,936 | △814,217 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | — | 100,000 |
| 長期借入れによる収入 | 400,000 | 300,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △172,640 | △221,312 |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | 609,760 | — |
| 自己株式の取得による支出 | △599,847 | △88 |
| 配当金の支払額 | △336,667 | △431,538 |
| ストックオプションの行使による収入 | — | 664,462 |
| その他 | △181,062 | △154,103 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △280,456 | 257,420 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △239,182 | 58,531 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 266,149 | 2,102,237 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,199,880 | 5,723,669 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 4,466,030 | 7,825,906 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年6月28日開催の取締役会決議により、取締役に対する譲渡制限付株式報酬として平成29年7月28日付で新株式の発行を行い、当第2四半期連結累計期間において資本金が37,040千円、資本準備金が37,000千円増加しております。

また、平成29年7月1日に新株予約権の権利行使期間の初日が到来し、新株予約権の行使に伴い自己株式812,100株の処分を行い、当第2四半期連結累計期間においてその他資本剰余金が132,460千円増加し、自己株式が537,937千円減少しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が10,084,103千円、資本剰余金が1,756,093千円、自己株式が565,962千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|------------------|--------------|---------------|---------|------------|--------------|--------------------------------|
| | テストソリューション事業 | コネクタソリューション事業 | 光関連事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 6,295,584 | 6,140,690 | 563,040 | 12,999,315 | — | 12,999,315 |
| セグメント間 の内部売上高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 6,295,584 | 6,140,690 | 563,040 | 12,999,315 | — | 12,999,315 |
| セグメント利益 | 1,159,732 | 234,633 | 31,318 | 1,425,685 | 41,738 | 1,467,424 |

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|------------------|--------------|---------------|---------|------------|--------------|--------------------------------|
| | テストソリューション事業 | コネクタソリューション事業 | 光関連事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 8,145,452 | 7,029,700 | 882,306 | 16,057,459 | — | 16,057,459 |
| セグメント間 の内部売上高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 8,145,452 | 7,029,700 | 882,306 | 16,057,459 | — | 16,057,459 |
| セグメント利益 | 2,278,365 | 269,183 | 61,630 | 2,609,180 | △23,436 | 2,585,743 |

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。